区分30	専門分野 病態学	授業科目名	特殊分析検査学	単位数	1単位 （20時間）
開講時期	3年　後期	担当教員	加藤　晶子	担当教員の実務経験	（有）・無

◆実務経験の内容

（株）SRL細胞病理研究所にて病理全般を担当。クインタイルズジャパン株式会社にて、治験業務に携わる。西日本予防医学協会で健康診断業務担当。大分大学医学部にて診断病理部に在籍、主に免疫染色担当。 大分岡病院にて輸血・一般・生理機能全般を担当。諫早療育センターにて、血液・一般・脳波・心電図など検査全般を担う。

◆授業の目的・目標

体内物質の代謝と機能及び臨床的意義を理解しその測定法・測定原理を学ぶ。疾患と検査項目、検査値の臨床的意義を理解する。

◆授業の概要・授業方針

教科書・パワーポイントを使用し、理解度を深めていく。練習問題による知識の定着を図る。

◆テキスト・参考資料等

臨床検査学講座/臨床化学検査学（第2版）、JMAT技術教本シリーズ/臨床化学検査　技術j教本、日本臨床検査学教育協議会/国家試験問題集

◆成績評価の方法

出席状況・校内模擬試験

	授業計画	チェック欄
第1回	ホルモン①	
第2回	ホルモン②	
第3回	各種病態と疾患マーカー①	
第4回	各種病態と疾患マーカー②	
第5回	各種病態と疾患マーカー③	
第6回	生化学検査データーの読み方①	
第7回	生化学検査データーの読み方②	
第8回	生化学検査データの読み方③	
第9回	総まとめ①	
第10回	総まとめ②	